

ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

冬休みの宿題「いたずら」とは？「いじめ」とは？

校長 吉田 直美

冬休みに、表題にあるような宿題に取り組みましたね。1年生から6年生まで、提出してくれたものすべてに、私のコメントを入れました。担任から返却してもらったと思います。「いじめ」の定義については、内容に差があったものの「絶対にいけないもの」という点については共通しており、理解してくれていることがわかりました。

「いたずら」については、様々な定義がなされており、読ませていただいた私も大変勉強になりました。回答の中で、そうだなと思うことを書いてくれたものを紹介します。

「いたずら」とは？に対する回答の一例

1～3年生

- ・おもしろくてびっくりすること
- ・みんなでさいごにわらせること
- ・されたほうがわらせること
- ・やった人はその人のことがすきでやること
- ・いたずらには あいがある
- ・おともだちをびっくりさせることで、やりすぎるといやなこと
- ・やってた人もやられた人も楽しい気持ちになること

4～6年生

- ・いたずらをされた人がわらってゆるせること
- ・あとになって笑い話にできるもの
- ・人の命をうばわない
- ・サプライズやドッキリが当てはまり、相手が嫌がらない範囲で使い、良い関係を築くことができること。一線を越えると相手を傷つけてしまうから難しい。

また、保護者の方の回答を書いたくれたものも多く、家族で話し合う機会をもってくれたことに感謝いたします。ありがとうございました。

学校訪問を終えて見えた課題

1月16日（月）に学校訪問がありました。これは、千葉県教育委員会葛南教育事務所と市川市教育委員会が合同で各学校を訪問し指導をするもので、4年に1回巡回するものとなっています。午前中は各教室で授業を参観し、午後は教科ごとにその日の授業の指導を含めた分科会が行われます。管理職部会は「経営部会」として実施いたします。その経営部会で、「稲越小の子供たちは大変素直な子供たちであり、とても温かさを感じる学校であること」「縦割り活動や子供発信の学校行事など本校の伝統や新たな試みの良さを継続してほしいこと」など、子供たちや教職員の取り組みを評価してもらいました。

課題としては、子供たちの座る姿勢や話の聞き方についてご指導がありました。「課題は伸びしろ」これはいつも私が発信する考え方の一つです。今回の訪問を通して明確になった課題を「チーム稲越」で改善していくよう努めてまいります。

稲越小学校として、子供たちの健全な成長を支援するとともに、よりよい学習環境を子供たち自身でも構築できるような手立てを推進していきたいと思っております。